

支部協びより

第117号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 TEL.098-870-7101
 FAX.098-875-7450
 責任者
 瀬良垣 武安

新年のごあいさつ



会長 瀬良垣 武安

会員並びにご家族の皆様
 新年明けまして おめでと
 うございます

新年を迎えるに当り、昨
 年はどのような年であつた
 かを少し振り返ってみたい
 と思います。

自民党安倍政権は当初は
 経済政策に力点を置いた政
 治手法をもって僅か一部の
 経営者しか経済効果を実感
 せず、大多数の国民はその
 ような経済効果で暮らしが
 良くなった実感はほとんど
 ない状況です。

その後の安倍政権の政治
 手法はこれまで以上に右傾
 化し、おごりと強権的で衆
 参両院でネジレを解消した
 数に物を言わせ強行突破の
 政権運営姿勢が目立って来
 ています。

特に昨年後半からは国民
 に大いに関係し多くの議論
 が必要であるにも拘らず、
 それもせず会期末ギリギリ
 の臨時国会で野党議員らの
 怒号が飛び交う中で強行採
 決されました。

「特定秘密保護法」、多く
 の国民は何故今そんなに急
 いで安倍政権はその法律を
 成立させようとしているの
 か、後々明らかになること
 でしょう。

さらに私たち沖縄県民に
 とつて絶対に許しがたいこ
 とは、国会での強行採決と
 同様に、日米合意にもとづ
 く辺野古新基地建設を何が
 何でも推進するために、普
 天間基地の県外移設を公約
 に掲げて昨年の衆院選で当
 選した五人(衆四、参一)を
 辺野古移設容認に転向させ
 るために、恫喝と除名処分
 をチラつかせた。さらに県
 選出国會議員に続き、七月

の県議選で県外移設を選挙
 公約として当選した自民党
 県議団に対しても県外移設
 を撤回させ、自民党安倍政
 権に屈服した自民党県議団
 の県民を裏切った背信行為
 は、絶対に許されることで
 はありません。

また注目しなければなら
 ないのは、仲井眞県知事が
 辺野古の埋め立て申請を不
 承認とする決断を下すこと
 を信じたいと思います。

このように昨年は政治的
 にはあまり良い年ではあり
 ませんでした。

私達退職者の会も会員皆
 様がご健康で楽しく活き活
 きとした暮らしが出来ます
 ように、サークル活動やコ
 ミュニケーション活動の充
 実を図ってまいります。

また今年、一月に名護
 市長選挙で稲嶺進市長予定
 候補の再選を勝ち取り、希
 望の持てる新年になること
 を確信したいと思えます。
 会員の皆様並びにご家族の
 皆様のご健康とご多幸を祈
 念申し上げご挨拶とします。

新年のごあいさつ



NTT労組九州総支部沖縄分会
 分会長 砂川 安弘

退職者の会会員、ご家族
 の皆様、あけましておめで
 とうございます。

午年の正月・元旦をいか
 がお過ごしでしょうか？

昨年、情報労連・NTT
 労組の最重要課題でありま
 した、NTT労組組織内
 「吉川さおり」の再戦の取
 り組みに際し、退職者の会
 会員・ご家族の強力な支持・
 支援をいただき、無事再選
 を勝ち取る事ができました。
 皆様のご協力に対し、紙面
 を通して熱く御礼申し上げます。

ます。ありがとうございます
 した。

さて、昨年は「沖縄差別」
 を思わせる一年となりました。
 沖縄県民が心をひとつ
 に「がつていんならん」と
 主張した、4月の「屈辱の
 日記念式典抗議集会」、配
 備反対を無視した「オスプ
 レイの追加配備」、「米軍機
 の墜落・炎上」「枯葉剤・ア
 スベストの環境汚染」、極
 めつけは、普天間基地の県
 外移設を公約に選挙戦を闘
 い当選したにも関わらず、
 自民党本部の恫喝と脅しに
 屈し、辺野古容認へ転換し
 た、自民党国會議員と自民
 党県連。まさに「公約は膏
 薬」。あらゆる選択肢を排
 除しない」との言い訳は次
 の選挙では通じない事を、
 県民の意思として示さなけ
 ればならないと思えます。

今年、正念場の年です。
 名護市長選挙も迫っていま
 す。情報労連・沖縄県協は、
 現職の「稲嶺すすむ」さんの
 推薦を決定し、支持・支援
 の輪の拡大を行っており、
 現・退一致の取り組みをす
 すめることとします。



政治の課題だけではあり
 ません。今年は、スポーツ
 の祭典も目白押しです。2
 月ソチオリンピック、3月
 沖縄尚学・美里工業W出場
 の甲子園、6月ワールドカッ
 プサッカー等、手に汗を握
 り、寝不足必至のイベント
 の連続です。

最後に、午年が、退職者
 の先輩の皆様、ご家族の皆
 様にとつて、実り多い年で
 あることをご祈念申し上げ
 るとともに、NTT労組の
 活動へご理解・ご協力をお
 願いいたします。

有難うございました

—心の底から感謝を込めて—

黒島 善市

明けましておめでとようご
 ざいます

昨年10月24日開催の第15
 回定期総会で会長職を辞任
 させていただきました。第
 2回定期総会(2000年



役員のみなさん。笑顔で今年もがんばります！

野嵩ゲートの怒り

手登根 順義

10月25日)で会長に就任以降13年間、なんとか職務を全うする事ができました。これもひとえに幹事、会員そして現職役員皆様の支えがあったからに他ありません。本当に有難うございました。その上多くのご迷惑をおかけしたにもかかわらず、叱咤激励、ご指導いただきましたこと深く感謝申し上げます。

今の安倍自民政権は特定秘密保護法案の強行採決に見られるように、戦前回帰、右傾化で子や孫の将来に極めて不安を覚えます。しかし、瀬良垣新会長は、全電通那覇分会長、那覇市選挙管理委員長などを歴任されました。新しい感覚で会を統率、幹事会一体となり今年の干支、駿馬のごとく力強く本会の発展に寄与されることでしょう。期待しています。

私は、これからパークゴルフやたまには釣りなどでリフレッシュし、一会員として退職者の会に関わっていきたくと思っています。でよろしくお願い致します。会員とご家族そして組合員のご健康と組織のご発展をご祈念申し上げます。



5年延長も終わり自由の身になり、最初の3カ月何も考えずぶらぶらしていたら3キロも太ってしまった。昨年は普天間基地にオスプレイが強行配備され、県民の怒りは頂点に達し市民によって普天間基地は4日間ゲートが封鎖された。その後も普天間基地への抗議行動は続き、野嵩ゲートは平和市民連絡会が朝7時から10時、普天間爆音共闘が午後3時から5時、大山ゲートは「さらばんじぬ会」が早朝6時から8時まで土・日を除き毎日頑張っている。参加者のほぼ全員が退職者で60代から80代だ。NTT



野嵩ゲート前での抗議行動

のOBも3名参加。さらに週1回行動として野嵩ゲート、司令部ゲート前で抗議集会が行われている。私は野嵩ゲート前で参加しているが、現役時代より2時間も早く出勤(?)しているおかげで体重も減った。年休の心配もなく行動できる気分は開放感で一杯だ。ゲート前行動で気づいた事がある。以外と「わナンバー」が多く大山ゲートでは軽車両のAナンバーも目立つ。まだ暗い明け方に車高3メートルくらいの装甲車が大山ゲートに戻る。小さい運転席小窓の新兵らしき若い男の緊張した表情から軍事演習の帰りのだと推察できる。米兵が出勤する車に向かって「マリンスアウト」「アウトオポキナワ」などと抗議する。それに対し米兵は、無表情を装ったり、ゲートを出るときわざとぶつけるような危険運転をしたり、でも大半は小馬鹿にした表情でにらみ返す。それには理由がある。司令官が「沖縄で基地反対を主張しているのは1000名位、残りの県民は金で主張

を変えろ。」と訓示しているそう。沖縄選出国會議員全員と自民党県連が県外移設の公約をいとも簡単にくつがえす無様な姿は米軍司令官の訓示は当たらずといえども遠からずとなってしまうのか。しかし保守政治家の翁長雄志那覇市長が今は民意を汲むべきだと自民党を批判し辺野古移設反対の再結集を呼び掛けたのは心強くこれまでもとは違う状況である。オスプレイはオートローテーション(自動安全着陸)機能が無く機体が重い上に回転翼が小さいため急墜落するという構造欠陥機だ。沖縄国際大学の墜落事故はオートローテーション機能で着陸したといわれる。その普天間基地は1945年6月に作られた飛行場で、原爆投下のあとサリンなどを含む化学兵器の進撃基地として造ったが日本が降伏したため、しばらくは無用の存在だったようだ。元宜野湾市長の伊波洋一氏は「小さい頃は金網もなかった」と証言している。森本前防衛大臣は海兵隊を沖縄に置くのは地勢的ではなく政治的だと明言している。また海兵隊を乗せる揚陸艦は長崎県佐世保にし

か配備されていない。毎日ゲート前で抗議行動を続けていけば普天間基地は移転ではなく即時閉鎖も可能だと思う。OBの皆さん健康維持のため野嵩のゲート前行動に参加しませんか。

三線サークル

松田 竹徳

NTT退職者の会の三線サークルは、今年で結成16年を迎えました。毎週土曜日の午前中和やかな雰囲気の中で古典音楽を中心に琉球民謡等楽しく稽古をしております。年間行事として歌碑・史跡めぐり、月見会、新年会等楽しい企画をし、会員の親睦を図っております。退職後の楽しみとして三線を通して沖縄の素晴らしい伝統芸能に親しんでみませんか。多くの退職者の方の入会を歓迎します。



三線サークルは楽しいよ~♪

北部地区協

会長 比嘉 弘一

すがすがしい晴天の中、退職者の会グラウンドゴルフ大会が11月10日、二〇世紀の森二面グラウンドで行われました。大会には稲嶺進名護市長砂川委員長も激励に来ていただき、挨拶もいただき感謝しております。今大会はツールド沖縄大会の為に交通規制にあい参加人数も29名となりました。スタートには県老人グラウンドゴルフ大会優勝者の宮城理文さんが退職者の会のノボリを持って宣誓を行い、大会を盛り上げました。競技は日頃の運動不足にもかかわらず一所懸命頑張っている姿が輝いていました。終了後は二〇世紀ビーチで表彰式とパーベキューとビールでお互いの労をねぎらいました。



さー頑張るぞー!!